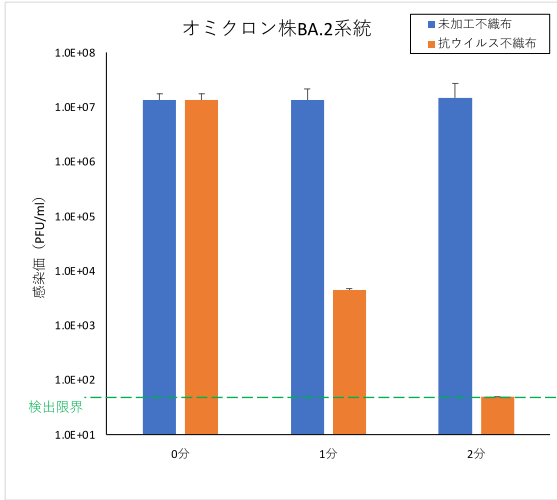


奈良医大微生物感染症学講座、新型コロナウイルスの野生株、デルタ株に続きオミクロン株の不活化評価も実施が可能に、銅合金マスク（やまと真空工業商品化）での評価も発表

- ・奈良医大の微生物感染症学講座（矢野寿一教授、中野竜一准教授）は、これまでは新型コロナウイルス野生株やデルタ株に対する種々抗ウイルス素材の研究・開発を実施してきましたが、このたび新型コロナウイルスオミクロン株（BA.2系統）（以降、オミクロン株）の効率的な培養を行うと共に、オミクロン株のコロナ不活化評価にも対応できるようになりました。
- ・併せて、既に2021年12月10日に発表済みの、奈良医大とMBTコンソーシアム会員のやまと真空工業(株)が共同で開発した、銅合金を不織紙に真空蒸着したマスク素材（写真1）を用いて、オミクロン株の不活化評価を行った結果、従来の野生株・デルタ株同様に、1分で約1/1000、2分で約1/100000と急速に不活化できたことを、2022年7月1日にメディア発表しました（図1）。



← (図1) 銅合金マスク素材のオミクロン株不活化評価結果



(写真1) 不織紙に銅合金を真空蒸着した拡大写真

橋本聖子会長、MBTロゴマーク入り銅合金マスクで記者会見！

- ・6月21日、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の橋本聖子会長は、MBTロゴマークの入った銅合金マスクを着けて記者会見をされました。
- ・銅合金マスクを商品化したやまと真空工業(株)はコロナ禍で実施された東京オリンピック・パラリンピックでのコロナ感染拡大予防に本マスク使用を橋本聖子会長にPRされており、その成果が表れたものと思われます。

(本写真は共同通信社から購入済みです)

